

## 確率（確率の求め方①）解答と解説

1 解答 (1)  $\frac{1}{6}$  (2)  $\frac{1}{2}$  (3)  $\frac{1}{3}$

さいころの目の出方は6通りあり、これらは同様に確からしい。

(1) 2の目が出る出方は1通りある。

よって、求める確率は  $\frac{1}{6}$

(2) 奇数の目が出る出方は1, 3, 5の3通りある。

よって、求める確率は  $\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$

(3) 4より大きい目が出る出方は5, 6の2通りある。

よって、求める確率は  $\frac{2}{6} = \frac{1}{3}$

2 解答 (1)  $\frac{3}{7}$  (2)  $\frac{4}{7}$

玉の取り出し方は $4+3=7$ (通り)あり、これらは同様に確からしい。

(1) 白玉が出る場合は3通りある。

よって、求める確率は  $\frac{3}{7}$

(2) 青玉が出る場合は4通りある。

よって、求める確率は  $\frac{4}{7}$

3 解答 (1)  $\frac{1}{2}$  (2)  $\frac{1}{4}$

1枚の硬貨を2回投げるときの表と裏の出方は右の表のように4通りあり、それらは同様に確からしい。

(1) 1回は表、もう1回は裏が出るのは、②と③の2通り

あるから、その確率は  $\frac{2}{4} = \frac{1}{2}$

(2) 1回目は表、2回目は裏が出るのは、②の1通りあるか

ら、その確率は  $\frac{1}{4}$

	1回目	2回目
①	表	表
②	表	裏
③	裏	表
④	裏	裏